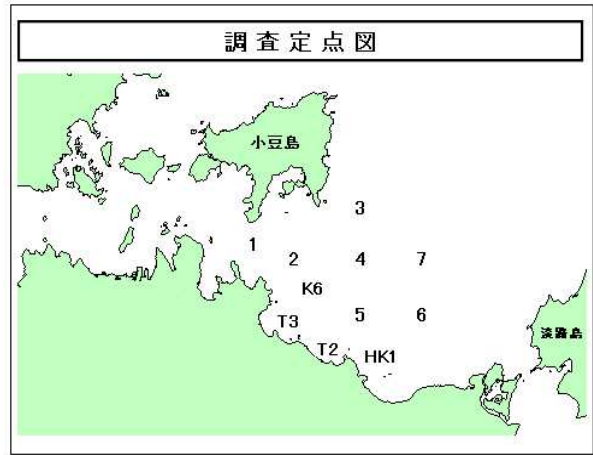


# カタクチイワシ卵稚仔出現状況 (2017. 7-2号)

香川県水産試験場 龍満  
TEL: 087-843-6511

調査日: 2018年7月20日  
調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳  
調査定点: 播磨灘11定点(右図)

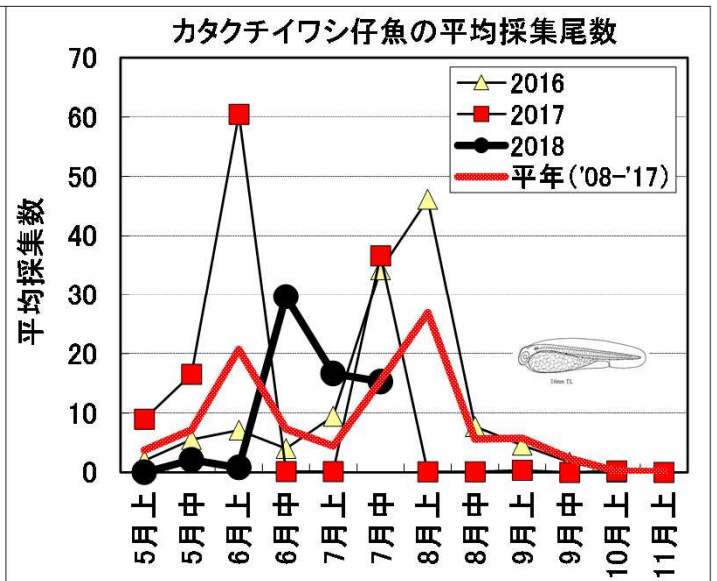
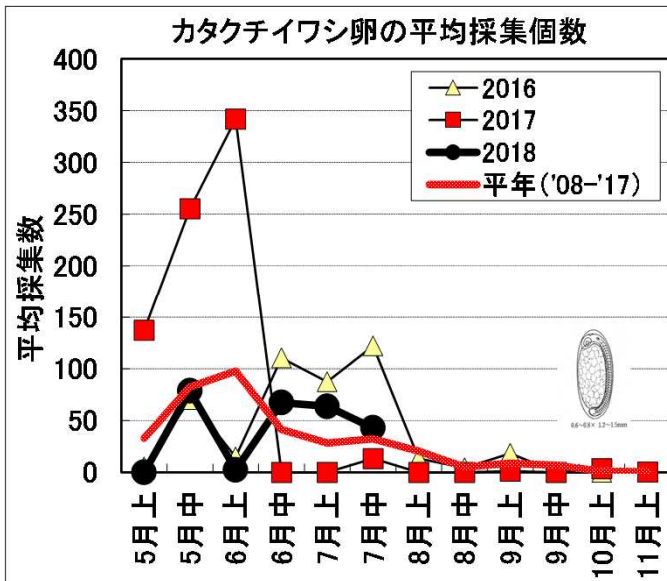


## 【カタクチ卵】 定点別出現数

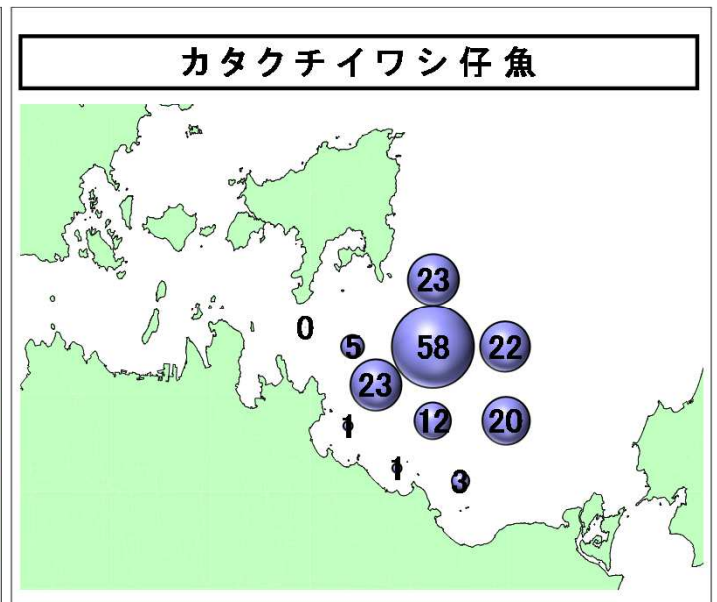
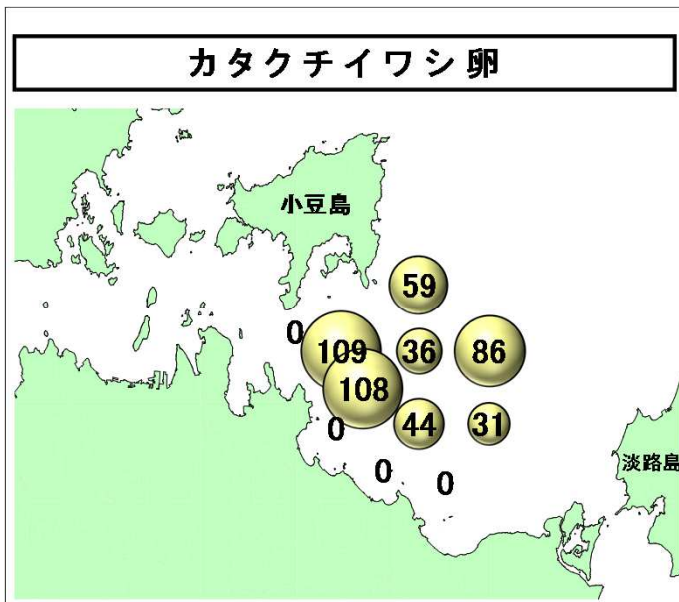
年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2016.7.20	76	702	1	112	424	1	0	12	0	0	13	121.9
2017.7.20	0	0	8	2	49	2	0	86	0	1	0	13.5
2018.7.20	0	109	59	36	44	31	86	0	0	0	108	43.0

## 【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2016.7.21	25	218	17	18	61	15	4	4	0	1	14	34.3
2017.7.20	6	13	15	99	212	7	2	41	4	3	1	36.6
2018.7.20	0	5	23	58	12	20	22	3	1	1	23	15.3



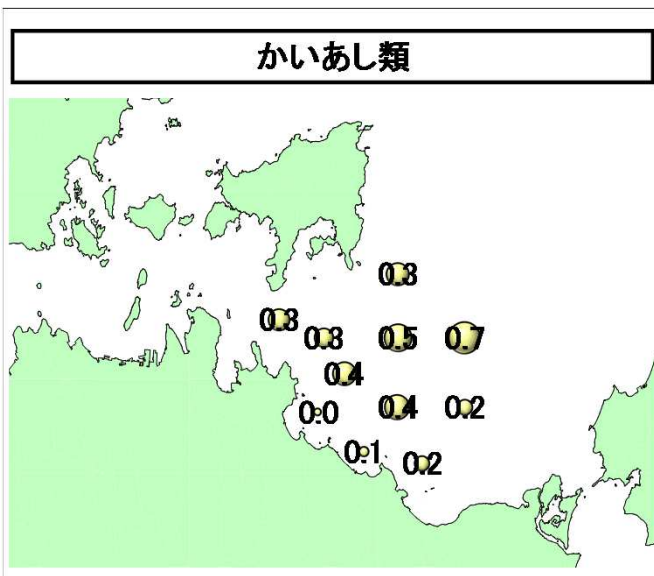
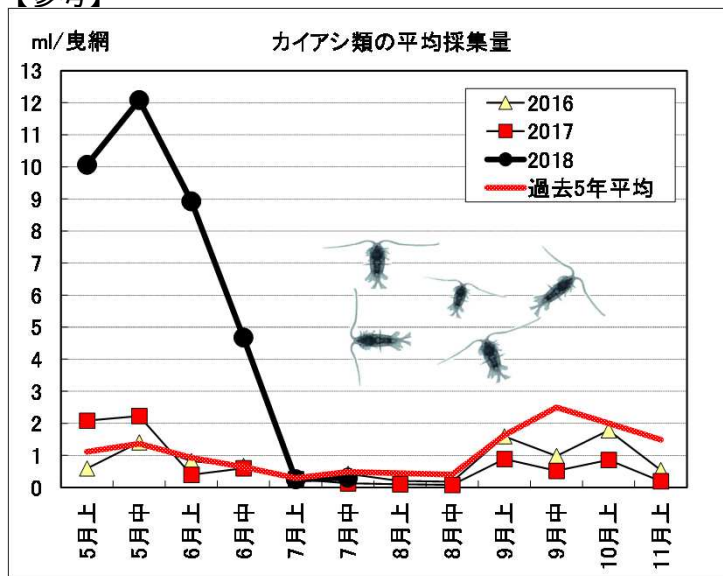
\* グラフの値は、播磨灘11定点の平均値を表す。



播磨灘11定点における卵の平均出現数は43個と、前回調査よりは減少しましたが、平年を上回っています。また、仔魚も前回よりは減少しましたが、ほとんどの定点で出現しており、平均出現数は約15尾と平年並みです。卵・仔魚ともに沿岸域の定点では少な目ですが、沖合の定点では概ね万遍なく出現しており、沖合では広範囲に分布しているものと考えられます。

餌料生物として重要なカイアシ類は、平年を下回っており、少ない状況です。

【参考】



カイアシ類採集量は、プランクトン採集量(沈殿量)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。

※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。  
<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>

※次回の調査は8月2日の浅海定線調査に合わせて実施予定です。